

令和2年度 第1回学校評議員会 議事録

1 日時

令和2年7月2日（木） 15：00～16：30

2 会場

視聴覚室

3 出席者

学校評議員 A氏、B氏、C氏、D氏

学校側 校長、副校長、事務長、総務主任、教務主任、生徒指導主事（代理）、  
進路指導主事、保健主事、電子機械科長、建設環境科長、総務部担当

4 進行 総務担当

5 記録 総務担当

6 内容

(1) 委嘱状交付および校長挨拶

(2) 令和2年度学校運営方針について（学校長）

(3) 学校概況説明（副校長）

ア 今年度の在籍数と令和元年度卒業生の進路について

イ 求人の状況について

ウ 令和2年度卒業予定者の進路希望について

エ 資格取得について

オ 授業アンケートについて

カ クラブ活動について

キ 学校評価について

ク 令和2年度高校の魅力化促進事業について

(4) 令和2年度重点目標について（各主任より）

(5) 意見交換

進 行 それでは評議員の方より、本校に対する率直なご意見、ご要望や質問などをいただきたいと思ひます。

C 氏 資料にある学校評価や各分掌の反省について、多くの項目で取組に対する評価が向上しており、大変すばらしいと感じております。私自身も、村内で知らない工業の生徒さんから挨拶をしてもらい、大変すがすがしい気持ちになることがありました。また、今年度入学した新入生の楽しそうな学校生活の様子から、こうした取り組みの成果が形として現れているのだと感じました。管内の中学生数は年々減少しており、入学生確保のためには、工業高校での学びについてアピールすることが大切になると思ひますし、学校の魅力化アップのため高校生が小・中学生とふれあうことも必要になってくると思ひます。

A 氏 電子機械科の主任の方の「（様々な取り組みに対して）成功の可否よりもまずは挑戦してみよう」と話されたことについて、大変感心

しました。こうした姿勢が学校や学科の魅力向上につながるのだと思います。その他に気になった点として、教務部の説明のなかに「北三陸の工業高校として～」という説明がありました。これは具体的にどのような活動のことでしょうか？

教務担当 具体的に一つの活動をというよりは、学校の教育課程や教育活動全体を通しての取り組みとしてとらえております。

A 氏 この部分について、地元野田村の主な産業に漁業があり、こうした機関との連携についてもぜひ検討していただきたいと思います。また、私自身も村内で事業を展開しておりますので、学校の魅力化促進事業等で協力できることがありましたら、ぜひ声をかけていただければと思います。この他にPTA会報について、保護者から卒業生に向けたメッセージを読み、大変感動しました。先生方が普段から生徒一人一人を大切に指導していることを感じました。

B 氏 新型コロナウイルスへの対応について、自分たちも職場で苦労しながら様々な取り組みを進めており、高校でも対応に苦慮されていたと感じました。また、野田村へフェイスシールドを贈呈しているニュースを拝見し、村に対する高校生の思いを感じ、大変心があたたくなる思いがしました。このように工業高校生が地域の方々と様々な交流することで、工業高校に対する理解が深まるのだと思います。

D 氏 先日、建設環境科の皆さんに野球場周辺の環境整備をしていただき、大変感謝しております。また、小学校での読み聞かせ活動も今月再開され、子ども達も大変楽しみにしていると聞いております。先ほど話題に上がりました、海との関連について、村のほうでも漁業と学校とで何かできないだろうかと考えております。